

荏原グループ生活共済会



荏原共済ニュース

2007年3月15日

NO. 70

荏原共済第20回運営委員会総会開催される

2月23日(金)、製作所本社の西館会議室にて荏原共済の第20回運営委員会総会が開催されました。

運営委員会総会は、荏原共済として最高の審議決定の場であり、1年に1回この時期に開催しています。共済役員(9名)と共済加盟各団体からの代議員、そして事務局のメンバーが参加して行われました。今回の第20回運営委員会総会は、荏原共済が発足してから20年目を迎える記念すべき総会でしたが、以下の議案を審議しました。

1. 2006年度の活動報告
2. 2006年度の収支決算報告および会計監査報告
3. 2007年度の活動方針について
4. 規約・規定の一部改訂
5. 20周年記念行事実施要綱
6. 荏原グループ労連への寄付
7. 2006年度剰余金処分(案)および2007年度事業予算(案)

審議の過程でいろいろな質問・意見がありましたが、これらの議案はすべて賛成多数で可決されました。

今回の議案の中で、もっとも重要なのは、荏原共済の規約・規定の一部改訂でした。というのは、現在荏原共済が取り扱っている個人共済の制度内容を大きく改革する内容だからです(内容は別掲に紹介)。

共済ニュースは管理職を含む全従業員に配布しています



運営委員会総会の決定に従い、今年の秋(11月)の拡大月間から新制度による加入を受け付け、来年から実施する運びとなります。

また、もうひとつは荏原共済設立20周年記念行事の実施要綱を確認したことです。この要綱に基づき、今年は荏原共済設立20周年を祝う取り組みを順次実施していきます。

具体的には以下のことを計画しています。

- 記念行事の実施(本年中。各団体ごとと荏原共済の主催行事)
- 記念品の配布(9月頃。会員の皆さん一人一人に配布)
- 記念ジャンボクイズの実施(11月。個人共済加入者を対象)
- 記念式典レセプションの開催(12月。各団体役員と歴代共済役員を対象)
- 記念誌の発行(来年2月)

共済の歩みの記録。各団体に配布)

今年は荏原共済記念イヤーとして、さまざまな場面で荏原共済が皆さんの前に登場しますが、どうぞよろしくお願いします。

総会は、最後に別掲の新役員を選出し、終了しました。

2007年度 役員体制

役職	氏名	団体
運営委員長	加藤 勝稔	荏原金属
副運営委員長	川井 康	荏原合同労組
	中山 淳	荏原ハマダ
	桜田 芳之	荏原テクノサーブ
	古角 誠章	荏原ハイト・ロテック
	横山 大輔	荏原フィールド・テック
事務局長	中鉢 文孝	荏原合同労組
会計監査	宮崎 正美	荏原金属
	加藤 孝之	荏原合同労組
団体代表者	仲島 彰信	荏原合同労組
	寺田 直道	荏原金属
	黒宮 健二	荏原ハマダ
	廣川 周治	荏原テクノサーブ
	佐野 宏道	荏原ハイト・ロテック
	田口泰二郎	荏原フィールド・テック



本社西館会議室にて



制度改定で （2008年より） ここが変わります！

その1 A型の加入口数を増やします



その2 B型の新規募集を終了します

【B型】
家族死亡弔慰金
（配偶者・子供・親）

→

新規募集は終了
（既加入者は継続）

お知らせ

荏原共済のホームページ（アドレス：<http://www.ebarakyosai.jp/>）からも共済ニュースのバックナンバーが閲覧できます。ユーザー名とパスワードを入力して、ご覧ください
ユーザー名：ebara
Pass：kyosai

荏原共済20周年を記念した制度改善として、個人共済の一部制度が変わります。受付は11月の拡大月間より開始し、2008年1月1日より実施します。みなさまよろしく願いいたします。

その3 手術重視のD型を新設します

【C型】=入院&通院給付タイプ

1口 200円
（最大5口）

入院（ケガ・病気）

給付日額
1,200円

休業通院（ケガ・病気）

給付日額
600円

新設：【D型】=入院&手術給付タイプ

1口 200円
（最大5口）

入院（ケガ・病気）

給付日額
1,200円

手術給付金

入院をともなう手術に支給
（1回につき入院日額の10倍）

12,000円

★ 希望に応じてC・D型を選べます。もちろん両方加入も可能です。



2007年度事業予算

収入の部

共済掛金	組織掛金	17,800,000
	個人掛金	70,000,000
再共済還元金	組織	2,000,000
	個人	0
労働共済戻り金		2,000,000
受取利息		260,000
積立金戻入		27,360,000
前期繰越金		784,728
合 計		120,204,728

支出の部

再共済掛金	組織	5,100,000
	個人	19,000,000
共済支払金	組織	10,160,000
	個人	40,800,000
異常危険準備金繰入		1,000,000
制度改善準備金繰入		100,000
個人健康記念金繰入		3,500,000
大型機器等取得積立金繰入		200,000
記念行事積立金繰入		1,000,000
人件費		4,700,000
活動費	会議費	1,000,000
	旅費交通費	1,000,000
	行動費	400,000
	役員活動費	500,000
	団体活動補助	350,000
加入拡大還元金		300,000
広告宣伝費		2,600,000
印刷費		600,000
通信費		200,000
事務用消耗品費		100,000
雑費		100,000
事務手数料		500,000
健康記念品		6,560,000
団体活動保険料		800,000
備品購入費		200,000
予備費		434,728
管理システム開発費		1,000,000
20周年記念費		18,000,000
合 計		120,204,728